

## 平成23年人口動態統計（確定数） 石川県分の概況

「平成23年人口動態統計（確定数）の概況」〔厚生労働省大臣官房統計情報部集計・9月6日公表（厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei11/index.html>）〕による石川県関係分は、前年に比べ死亡数、死産数は増加し、出生数、婚姻件数、離婚件数は減少した。

### 【出生】

- ・ 平成23年の出生数は9,555人で、平成22年の9,602人より47人減少した。
- ・ 平成23年の出生率(人口千対)は8.3で、平成22年の8.3と同じ数値である。  
なお、全国平均は8.3である。
- ・ 平成23年の合計特殊出生率は1.43で、平成22年の1.44より0.01減少した。  
なお、全国平均は1.39である。

### 【死亡】

- ・ 平成23年の死亡数は11,962人で、平成22年の11,607人より355人増加した。
- ・ 平成23年の死亡率(人口千対)は10.3で、平成22年の10.0より0.3増加した。  
なお、全国平均は9.9である。

- ・ 死亡原因の順位は、第1位 悪性新生物 3,454人(人口10万対 298.5)、第2位 心疾患 1,918人(人口10万対 165.8)、第3位 肺炎 1,324人(人口10万対 114.4)であった。
- ・ 平成23年の乳児死亡数は14人で、平成22年の30人より16人減少し、平成23年の乳児死亡率(出生千対)は1.5で、平成22年の3.1を下回った。  
なお、乳児死亡率の全国平均は2.3で、本県はそれよりも低い。
- ・ 平成23年の周産期死亡数は49人で、平成22年の54人より5人減少し、平成23年の周産期死亡率(出産千対)は5.1で、平成22年の5.6を下回った。  
なお、周産期死亡率の全国平均は4.1で、本県はそれよりも高い。

#### (自然増加)

- ・ 出生と死亡の差である自然増加数は $\Delta 2,407$ 人で、平成22年の $\Delta 2,005$ 人より402人減少した。  
また、自然増加率(人口千対)は $\Delta 2.1$ で、平成22年の $\Delta 1.7$ を下回った。  
なお、自然増加率の全国平均は $\Delta 1.6$ で、本県はそれを下回った。

#### [死 産]

- ・ 平成23年の死産数は221胎で、平成22年の213胎より8胎増加した。  
平成23年の死産率(出生+死産 千対)は22.6で、平成22年の21.7を上回った。  
なお、死産率の全国平均は23.9で、本県はそれよりも低い。

#### [婚 姻]

- ・ 平成23年の婚姻件数は5,467組で、平成22年の5,829組より362組減少した。  
平成23年の婚姻率(人口千対)は4.7で、平成22年の5.0を下回った。  
なお、婚姻率の全国平均は5.2で、本県はそれよりも低い。

#### [離 婚]

- ・ 離婚件数は、平成10年以降、毎年2千組前後で推移しているところであるが、平成23年の離婚件数は1,711組で、平成22年の1,817組より106組減少し、平成23年の離婚率(人口千対)は1.48で、平成22年の1.57を下回った。  
なお、離婚率の全国平均は1.87で、本県はそれよりも低い。

## 主な用語の定義

自然増加：出生数から死亡数を減じたもの

合計特殊出生率：15歳～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供数に相当する。

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

人口動態総覧（石川県分）

	実 数		率		平均発生間隔	
	平成 23年	平成 22年	平成 23年	平成 22年	平成 23年	平成 22年
出 生	9,555	9,602	8.3	8.3	時 分 秒 55: 00	時 分 秒 54: 44
合計特殊出生率	—	—	1.43	1.44	. . .	. . .
死 亡	11,962	11,607	10.3	10.0	43: 56	45: 17
乳児死亡	14	30	1.5	3.1	625: 42: 51	292: 00: 00
新生児死亡	10	17	1.0	1.8	876: 00: 00	515: 17: 39
自然増加	△ 2,407	△ 2,005	△ 2.1	△ 1.7	. . .	. . .
死 産	221	213	22.6	21.7	39: 38: 17	41: 07: 36
自然死産	136	122	13.9	12.4	64: 24: 42	71: 48: 12
人工死産	85	91	8.7	9.3	103: 03: 32	96: 15: 49
周産期死亡	49	54	5.1	5.6	178: 46: 32	162: 13: 20
妊娠満22週以後 の死産	44	41	4.6	4.3	199: 05: 27	213: 39: 31
早期新生児死亡	5	13	0.5	1.3	1752: 00: 00	673: 50: 46
婚 姻	5,467	5,829	4.7	5.0	1: 36: 08	1: 30: 10
離 婚	1,711	1,817	1.48	1.57	5: 07: 11	4: 49: 16

(注) 1 平成23年、平成22年ともに確定数である。

2 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対であり、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

主要死因別 死因順位・死亡数（人）・死亡率（人口10万対）・全死亡数に占める割合（％）

全 国					石 川 県									
平成 2 3 年					平成 2 3 年					（参考：平成 2 2 年）				
順位	区 分	死亡数	死亡率	割合	順位	区 分	死亡数	死亡率	割合	順位	区 分	死亡数	死亡率	割合
				％					％					％
1	悪 性 新 生 物	357,305	283.2	28.5	1	悪 性 新 生 物	3,454	298.5	28.9	1	悪 性 新 生 物	3,349	288.7	28.9
2	心 疾 患	194,926	154.5	15.6	2	心 疾 患	1,918	165.8	16.0	2	心 疾 患	1,818	156.7	15.7
3	肺 炎	124,749	98.9	10.0	3	肺 炎	1,324	114.4	11.1	3	肺 炎	1,262	108.8	10.9
4	脳 血 管 疾 患	123,867	98.2	9.9	4	脳 血 管 疾 患	1,229	106.2	10.3	4	脳 血 管 疾 患	1,245	107.3	10.7
5	不 慮 の 事 故	59,416	47.1	4.7	5	老 衰	530	45.8	4.4	5	不 慮 の 事 故	491	42.3	4.2
6	老 衰	52,242	41.4	4.2	6	不 慮 の 事 故	465	40.2	3.9	6	老 衰	465	40.1	4.0
7	自 殺	28,896	22.9	2.3	7	自 殺	261	22.6	2.2	7	自 殺	261	22.5	2.2
8	腎 不 全	24,526	19.4	2.0	8	腎 不 全	228	19.7	1.9	8	腎 不 全	200	17.2	1.7
9	慢性閉塞性肺疾患	16,639	13.2	1.3	9	大動脈瘤及び解離	157	13.6	1.3	9	慢性閉塞性肺疾患	162	14.0	1.4
10	肝 疾 患	16,390	13.0	1.3	10	慢性閉塞性肺疾患	145	12.5	1.2	10	大動脈瘤及び解離	152	13.1	1.3

（注）平成23年、平成22年とも確定数である。